

がいようばん  
概要版



としま 豊島区  
きょう いく 教育ビジョン  
2025

豊島区教育振興基本計画

としま くとしま 豊島区  
きょう いく いく せんこう きほん けいかく



みらい き ひら ひと  
未来を切り拓く人を  
育成します

まな む ちから いく せい  
①学びに向かう力の育成

しょうちゅう れんけい きょういく すいしん  
④小中連携教育のさらなる推進

か てい ち いき  
家庭と地域の  
教育力の向上と

きょう いく りょく こう じょう  
活用を図り、子どもたちの  
育ちを支援し見守ります

ち 徳  
ゆた こころ にんげん かんけい いく せい  
②豊かな心と人間関係の育成

たい 体  
すこ せい かつ  
③健やかな生活を  
送るための体力づくり

しょう がい じん かく けい せい  
生涯にわたる人格形成の  
基礎を培い、すべての  
就学前の子どもを小学校に

えん かつ せつ ぞく  
円滑に接続させます

よう じ きょういく しつ こうじょう  
①幼児教育の質の向上

ようじきょういく しせつ  
②幼児教育施設と  
小学校の円滑な接続

き ほん ほう しん  
基本方針  
1  
「知」「徳」「体」の  
教育内容の充実

と しま く  
豊島区のすべての  
子どもの学習意欲と  
ウェルビーイングが  
向上している

き ほん ほう しん  
基本方針  
2  
就学前教育の  
充実

き ほん ほう しん  
基本方針  
5  
学校と家庭・地域  
との連携

じぶん かのうせい の みらい き ひら  
★自分の可能性を伸ばし、未来を切り拓いて  
いくための力が育まれている。  
がっこう ちいき なか おお ひと  
★学校や地域の中で、多くの人から  
多くのことを学び愛され、  
幸せを実感している。

だれ じ こ こう てい かん  
誰もが自己肯定感を  
高められる教育を  
推進します

あら じ だい てき こう  
新たな時代に適合した  
学校をつくります

き ほん ほう しん  
基本方針  
4  
教育環境の整備

き ほん ほう しん  
基本方針  
3  
多様な子どもに  
対する支援の  
充実

がっこう はたら かのう かい かく すいしん  
①学校における働き方改革の推進

きょういく すいしん  
②教育 DX の推進

けいかくてき がっこう かい ちく かいしゅう じっ し  
③計画的な学校改築および改修の実施

あんぜん あんしん がっこう  
④安全・安心な学校づくり

がっこう としよ かん じゅうじつ  
⑤学校図書館の充実

とくべつ しえんきょういく じゅうじつ  
①特別支援教育の充実

ふ とう こうたい さいく すいしん  
②不登校対策の推進

ほう か ご し えん じゅうじつ  
④放課後支援の充実

た ぶん かきょうせい いしきじょうせい  
③多文化共生の意識醸成と  
日本語指導体制の充実

「知」「徳」「体」の教育内容の充実

未来を切り拓く人を育成します

もど 戻る

現状・課題

主体的に学びに取り組んだり、対話を通して考えを深めていくのが難しいと感じている子どもたちや、「自分にはいいところがない・わからない」と感じている子どもたちがいます。また、運動の機会の減少により、子どもたちの体力は低下しています。将来の予測が困難な時代、子どもたち一人ひとりが豊かで幸せな人生を切り拓くには、個性や創造性を育み、可能性を引き出す共生社会を実現させることが不可欠です。



それを踏まえた教育政策の基本方針

ICTを最大限に活用し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に推進します。

豊かな体験学習や集団活動を通して、他者への思いやりや自己肯定感、人間関係を築く力、社会性を育みます。

知

徳



体

運動や体力づくり、健康への意識を深める機会を充実させ、子どもたちが生涯を通じてたくましく生きていくための力を育みます。

小中連携教育のさらなる推進

小中9年間を見通した「学習指導」「生活指導」を確立し、子どもの成長をきめ細やかに支援します。

しゅうがくまえきょういく じゅうじつ

# 就学前教育の充実

しょうがい じんかくけいせい きそ つちか  
生涯にわたる人格形成の基礎を培い、

しゅうがくまえ こ しょうがっこう えんかつ せつぞく  
すべての就学前の子どもを小学校に円滑に接続させます

もど  
戻る

## げんじょう かい 現状・課題

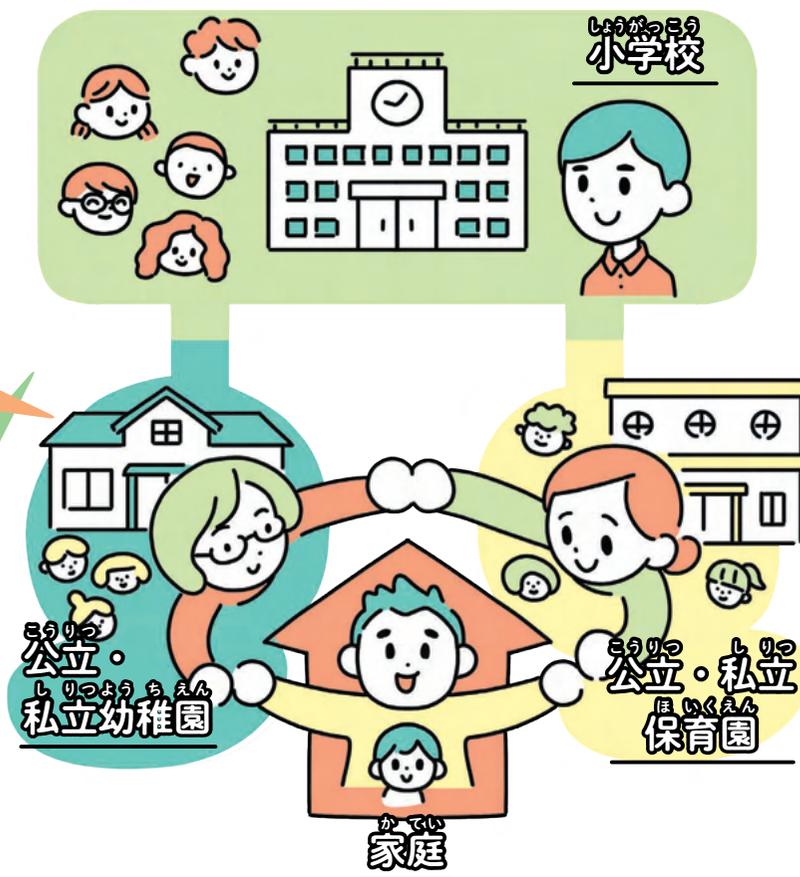
ようじき きょういく しょうがい  
幼児期における教育は、生涯  
じんかくけいせい きそ つちか  
にわたる人格形成の基礎を培  
たいせつ やくわり は  
うために大切な役割を果たし  
ています。

ともばたせ たいぞうか ともな  
しかし、共働き世帯増加に伴  
ほいくじゅよう ぞうか ほこ  
う保育需要の増加など、保護  
しゃのニーズや行政サービスが  
おお へんか  
大きく変化するとともに、子  
どもたちを取り巻く環境も大  
へんか  
きく変化しています。

## それを踏まえた教育政策の基本方針

ようじきょういく たすさ かんけいしゃ  
幼児教育に携わる関係者  
が相互に連携します。  
しょうがくまえ しつ たか  
就学前により質の高い  
きょういく う せいちょう  
教育を受け、成長できる  
かんきょう せいび  
環境を整備します。

こ はったつ まな れんぞくせい たか  
子どもの発達や学びの連続性を高めるため  
ようじきょういく しせつ こうりつ しりつよう ちえん ほいく  
に幼児教育施設（公立・私立幼稚園、保育  
えん など）の横の連携と小学校との縦の連携  
えん よこ れんけい しょうがっこう たて れんけい  
を強化し、小学校へ円滑に接続できる仕組  
きょうか しょうがっこう えんかつ せつぞく しく  
みを構築します。



# 多様な子どもに対する支援の充実

## 誰もが自己肯定感を感じられる教育を推進します

戻る

### 現状・課題

学校は、子どもたちが安心して楽しく通える環境であることに加え、福祉的な役割や子どもたちの居場所としての機能を担うことが求められています。

しかし家庭の事情、病気や障害の状態、発達  
の段階、特性、学習や生活の基盤となる日本語の能力など、子どもたちの置かれている状況は様々です。

個別の教育的ニーズを把握し、一人ひとりの可能性を伸ばしていくことが課題となります。



### それを踏まえた教育政策の基本方針

障害のある子どもの自立や社会参加を支援する  
特別支援教育を進め、  
インクルーシブな教育を推進します。



国際化が進展する中で、子どもたち自身が  
多文化共生社会の一員として  
相互理解を深めるための  
様々な取組を進めます。



学校と関係機関が連携して不登校対策を進めるとともに、  
不登校を未然に防ぐための取組を行うことで、  
重層的かつ多面的な対策を推進します。

教育環境の整備

新たな時代に適合した学校をつくります

もど  
戻る

現状・課題

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の経験を経て、学校は学習機会と学力を保障する役割だけでなく、子どもたちに安全・安心な居場所を提供するとともに、子どもたちの社会性や人間性を育む場であることが再認識されました。

それを踏まえた教育政策の基本方針

教育デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進や計画的な学校改築・改修、学校図書館の充実など、教育環境の整備を推進します。



教職員がしっかりと子どもたちと向き合う時間を確保し、子どもたちの学びを最大限に引き出すことができるよう、働き方改革をさらに推進します。



家庭や地域と連携・協力し、子どもたちが安心して学校に通うことができるよう、危機管理体制を強化します。

